

「自分年金のススメ」

老後年金を積み立てる提案をすると「今が精いっぱいなのに、老後の貯蓄なんてとても…」という声がとても多いです。確かに子供の養育費や住宅ローンの支払いなどで家計が厳しいのは現実ですが、平均寿命（男性79.64歳、女性86.39歳）から安定的に収入のある年齢（定年60歳～65歳）を差し引きすると、15年から25年くらいは年金と貯金で生活しなくてはなりません。

ご存知の通り日本の年金制度は、若い人がお年寄りを支える仕組みになっているのですが、人口の減少で制度が成り立たなくなっており、野田総理に至っては「胴上げ」から「肩車」の

時代という表現を使っています。つまり大勢で1人を支える時代から、1人が1人を支える時代という意味だそうです。

いずれにせよ、自分年金の構築は急務となりますが、どうやってお金を貯めるべきでしょうか？答えは人生設計プランの作成にあります。人生における支出と収入をグラフ化していくと必ず無駄な支出を見つける事ができます。実際ほとんどの家庭で不明支出金が2～3万円は出てきますので、その部分をご家族で話し合い家計の貯蓄を構築していくのです。

今年は思い切って自分年金の構築にチャレンジしてみたいかがでしょうか。

POST CARD

料金受取人払

大曲支店承認

12

差出有効期限
平成25年6月
26日まで

秋田県大仙市花館上町3-8

(株)サンネット 行



お名前
ご住所 〒
お電話番号
メールアドレス

※ご記入いただきましたお名前、ご連絡先につきましては、資料送付並びに株式会社サンネットの各種情報提供サービス等のご案内にのみ利用させていただきます。

—— イベント 報告 ——

23年10月27日、日本料理花よし様で「秋の味覚とひやおろしを楽しむ会」を開催いたしました。当日はお客様、スタッフ合わせて39名の参加となり、楽しいひと時を過ごす事ができました。秋田清酒様よりご用意いただいた日本酒は4種類。その中でも大吟醸の原酒はひときわ香り高くふくよかで、忘れられない味でした。また、花よし様のお料理も、川がに、ぶり、ふぐ刺し等々季節の味を堪能する事ができ、ほとんどのお皿が完食状態となっていました。

最後はサプライズで秋田清酒製造の「マッコリ」が登場、その味の見事さに地元酒蔵の懐の深さを感じました。今後もこのような会を企画していきたいと思っています。

今回ご協力、ご参加を頂きました皆様、ありがとうございました。



▲この時期ならではの味に酔いしました。

編集後記

「和らぎ水」をご存知でしょうか。お酒と食事(もしくはお酒)の間に、時々飲む水の事です。例えば、熱燗を飲んだ後に水を飲むと、味覚がよみがえり、その後の食べ物や飲み物の味がくっきりとします。お正月後の弱った胃腸に優しい「和らぎ水」を是非試してみてください。サンネット通信、次回はゴールデンウィーク前を予定しています。(総務：佐藤)

保険のかわら版

サンネット通信

Vol. 3

H24.1.10発行
発行数：1,600部

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては心機一転、健やかな新年をお迎えのことと存じます。昨年は大雪、地震、水害等々に振り回された一年でしたが、今年は平穏無事な1年を過ごせればと願ってやみません。

さて、最近起こった事故を見ていますと、損害賠償のあり方が変わってきているように思います。昨年5月に大阪でタンクローリーが歩道に突っ込み歩行者2人が死亡した事故がありました。そもそもは自転車に乗った男性が道路を直前横断し、その自転車をよけようとしたワゴン車が進路を変更、ワゴン車をよけようとしたタンクローリーが死亡事故をおこしたのですが、裁判所は原因が自転車にあるとし、禁固2年の実刑判決を言い渡しました。車の運転手は責任を問われることなく自転車が全面的に悪いという判例には少々驚かされましたが、自転車であろうが車であろうが責任の所在をきちんと追及するという方向になってきているように思えます。

また、昨年11月には衣料品販売の「しまむら」で、66歳の女性が雨の日に傘袋スタンド付近で滑って転び骨折、1771万円の損害賠償請求をするという事件がありました。裁判所は損害認定を1486万円としながらも、お店側の過失を35%と判断し、572万円の支払をしまむら側に命じています。一昔前であれば、雨の日に滑って転んだのは自分の責任という考えが一般的でしたが、裁判、弁護士といった存在も身近になってきているせいか訴訟を起こす人が増えてきていますし、賠償額も大きなものになってきていると思います。

訴訟、賠償といった世界はどうしても欧米化の流れを汲むと思われます。あらためて身の回りのリスク対策を確認してみたいかがでしょうか。

話題の商品

自転車の直前横断が原因でタンクローリーが死亡事故を起こした際、自転車の運転手が損害賠償請求された場合にはどのような保険が頼りになると思いますか？答えは「個人賠償責任保険」になります。個人賠償責任保険は日常生活でおこる様々な賠償事故に対応しますが、具体的にはどのような事故で支払われるのでしょうか。

- ・階段を歩いていて転倒してしまい、下方の人にケガを負わせてしまった。
- ・自宅のアンテナが強風で外れて隣家の車に傷をつけた。
- ・自転車どうしの事故で相手が倒れ、骨折した。
- ・自宅で飼っている犬が、配達人に噛み付いた。



基本的には一つ保険に入っているだけで、契約対象者の同居家族全員の賠償事故と自宅建物の管理不備を補償します。単品で保険販売している会社もありますが、最近は自動車保険に特約で付保するケースが多くなっています。示談交渉サービスが付いている商品と、付いていない商品がありますので加入の際には確認してみましょう。示談交渉サービスが付いていない場合には揉め事を終わらせるまで自分ですべて処理する必要があります。



株式会社サンネット
他にも耳寄り情報が満載!!
ホームページもご覧下さい!!
<http://www.sunnet-i.co.jp/>

社長のブログも
更新中!!

保険 サンネット 検索

トピックス「保険契約における所得控除」について

平成22年度の税制改正により、平成24年1月1日以後に新たにご契約された保険契約の控除が変わります。一番大きな改正点は「介護医療保険料控除」が新設されたことです。介護医療保険料控除と言いましても、介護だけではなく入院や通院にともなう保障について支払った保険料に係って来ますので、医療保険・がん保険なども対象になります。

従来は生命保険料控除と個人年金保険料控除の2つしかありませんでしたが、これからは3つに増え全体の控除適用限度額が所得税10万円から12万円に拡充されました。

現行制度では一般・年金ともに年間10万円超の保険料負担で5万円控除だったものが新制度下の一般・年金・介護保険料控除では各々年間8万円超の保険料負担で4万円控除となります。（24年1月以前に加入していた保険契約については従来通り、一般生命保険5万円、個人年金5万円の所得控除が適用されます。）

☆新制度が発令されながら、旧制度は従来通りのルールとなりますので、非常にわかりづらい内容となっております。詳しい情報を希望される方は当店までご連絡ください。

お客様紹介

ナガハマコーヒー株式会社様

昨年30周年を迎えられたそうですが、創業当初はオフィスコーヒーサービスからスタートされたそうです。約15年前に念願だった自社ブランドのコーヒーを作るために、焙煎工場を開設。それを機にカフェ1号店（広面店）をオープン。現在ではカフェ5店舗にコーヒー豆挽き売り専門道を1店舗営業されています。最近では3名のパティシエが創り出すケーキとジェラートが大人気だそうですので、皆様もコーヒーと一緒に召し上がってみてはいかがでしょうか。

ブラジル政府公認のコーヒー鑑定士が年に

4～5回現地に出張し、厳選して仕入れた良質な生豆は、外旭川にある店舗兼工場に集められ、厳しい品質チェックのもとに焙煎されていきます。

コーヒー生産農家の努力や製造工程、輸送管理の変革で、ここ10年コーヒーの味は飛躍的に向上しているそうです。その中でも選りすぐったスペシャルティコーヒーを秋田の皆様を提供していきたいという長濱社長（41歳）、世界レベルの地域ブランドに今後も注目して行きたいと思います。



- ① 自社工場にて自家焙煎。おいしさの秘訣です。
- ② これが世界中から仕入れた豆。産地によって味が異なるのです。
- ③ オープンスペースが気持ちいいカフェ。晴れた空の下でいただくコーヒーは格別です。

社長のコラム



■加藤 俊
株式会社サンネット
代表取締役

42歳、3児の父。中2、小5、小4の子ども達は全員空手をやっています。朝5時半に起床し、11時には就寝する生活を送っています。今年の課題は金融・保険知識をさらに深めるための時間創出！

先月は恒例の健康診断を行いました。それなりに運動を心がけ、体重も増えないように気をつけていたので「大丈夫だろう！」とたかをくくって検診を受けたのですが、結果は何と高コレステロールという事で、再検査を要するというもの。え～！と言いながら原因を探ると…、心当たりがありました。車の移動中に眠くなるとアイスクリームを買って食べていた事実。それとお昼ご飯に外食が多くなっていた事も関係しているかもしれません。

これではいけないという事で、アイス、お菓子の類は基本的に禁止し、お昼ご飯もお客様との会食がない日は自分でお弁当を詰める事にしました。その後、コレステロール値の検査はまだ行っていないですが、体重は少しずつ減っていますし、ズボンのウエストも余裕が出てきています。40歳を過ぎると体に変化が訪れるとは聞いていましたが、じわじわとその言葉をかみ締めているこの頃です。

健康を保つためには、まず体力づくりからという事で、時々通っているトレーニングジムもしっかりスケジュールリングして通わなくてはいけないと感じています。

フォトギャラリー



大阪行きの飛行機で撮影した富士山です。空の濃淡に宇宙の深さを感じます。



株式会社
サンネット

サンネットのロゴは地球上の生命に欠かせない太陽をモチーフに作られています。

大曲オフィス

☎ 0120-63-4592

〒014-0002 秋田県大仙市花館上町3-8
TEL.0187-63-4592・FAX.0187-63-3611
営業時間：8:30～17:30
定休日：日曜・祝祭日・第2、第4土曜日

秋田オフィス

☎ 0120-141-929

〒010-0918 秋田県秋田市泉南2-10-25
TEL.018-827-5695・FAX.018-867-8632
営業時間：9:00～17:00
定休日：日曜・祝祭日（土曜不定休）

当社について、ご要望や資料請求などありましたら、お気軽にご連絡ください。

例として…

「今入っている保険の内容を再確認したい。」
「加入保険の一覧表を作ってほしい」など。

Message

よりよい紙面づくりを目指しておりますので
ご感想やアドバイス等いただけましたら幸いです。

株式会社サンネット

